

囲いやま森の会 活動記録（第 340 回）

壺岐貞俊

日 時：2017.01.17（火）10:00～12:30 天気：快晴

参加者：赤石・壺岐・西澤・野口・野口 y・馬場・三嶋・森山・山口 計 9 名

寒さも程々、森の活動にはもってこいの日和で、東縁の状況確認とゴミ収集、植生観察エリアの落葉掻き、北西エリアの枯れ木伐倒準備など盛りだくさんの作業アイテムを皆さん嬉々としてこなしておられた様です。作業後はコーヒーを囲み和気藹々でした。新年会を開催、日時：1 月 7 日（土）、場所：山葵、会費：2,000 円、参加者：10 名
新井保男さんが 11 月 26 日にご逝去されました。お悔やみ申し上げます。

（1）連絡事項など

- ・「子どもと松戸」、次年度「10 月 22 日（日）」を囲いやまで計画申請中とのこと。
- ・相澤さんが、動物の生態観察用定点観測のカメラ設置を計画中。

囲いやまも調査場所候補の一つ。要請があれば引き受ける。

- ・森のシンガーソングライター証 あかし 森の歌会の演奏紹介を計画

日 時：2017 年 2 月 18 日（土）11～12 時、囲いやまの森で開催、是非参加ください。

（2）作業

- ・東縁北側の人家付近、小木や笹類を伐採したような形跡があり観察がてらゴミ収集。
- ・上記エリアから林内に入ったところで、シラカシ数本（約 10φ）の伐倒木処理。
- ・植生観察エリア落葉掻き。中央広場近傍のアオキ抜根エリアも落葉掻きを計画。
- ・北西エリア枯木（ミズキ？胸高径約 250 mm φ、約 15mH）伐倒準備
- ・西南エリア草地の枯草処理

（3）観察

鳥：ヤマガラ、メジロ、シメ

植物：シュンラン花芽、クロモジの花芽・葉芽、アオキの実等



落葉掻きの様子



中央枯木と周辺の支障枝切除



北東部の整備・片付け



溜めフン

囲いやま森の会 活動記録（第 341 回）

壺岐貞俊

2017. 02. 04（土）10:00～13:30 天気：快晴

参加者：赤石・壺岐・池田・木村・野口・野口 y・三嶋・山口 計 8 名

訪問者：寺田（みどりと花の課と「森の歌会打合せ」）

3 月中旬並の気候だそうで、天候には恵まれた。前回立案した北西エリアの枯れ木伐倒を主体に作業を展開した。途中、頼みのチルホールに不具合が見つかったが、滑車の活用で急場をしのいだ。器具は使用前以上の状態確保を心掛けたい。

連絡事項など

- ・ 2 月 18 日（土）山田 証さんによる「森の歌会」@囲いやま
参加できる囲いやま会員は、10:30 集合。準備作業は集合後に打合せ予定。
- ・ 総会は 4 月 18 日（火）ミカンハウスにて昼食を摂りながら開催予定。弁当を手配予定
- ・ 野口さんから：秩父の新井さんの墓お参りの報告あり。
- ・ 中央広場の仮設展示用建物の倉庫への改造作業着手。（1 月 31 日）
- ・ 南西エリア草地の刈草・伐倒木の片付完了。ゴミ収集、耕地化計画中。（～1 月 31 日）
- ・ 西縁の高枝落とし。約 80 本。（1 月 24 日）

作業-1

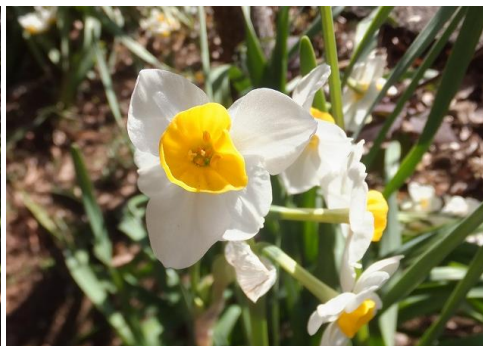
- ・ 北西エリア枯木（ミズキ？胸高径約 300 mm φ、約 18mH、樹齢約 30 年）の伐倒処理。
追い口を入れ始めて予想の半分以下の切込みで倒れ始めた。枯木はツル無効を再確認。
西側道路への倒れ予防のロープを含め、ロープ掛には苦労した。

作業-2

観察エリアの落ち葉掻きをして、落ち葉プールとガラス片などが浮き出たイベント広場に積んだ



枯木のミズキを伐倒、チルホールが不調



ホダシの森に寄ったらカワツザクラが見ごろ、ニホンズイセンが咲き誇り
囲いやまの南広場でオオイヌノフグリが咲き始めました。溜め糞は新規がナシ

囲いやま森の会 活動記録（第 342 回）

壱岐貞俊

2017.02.21（火）10:00～12:20 天気：晴

参加者：赤石・壱岐・佐久間・西澤・野口・馬場・森山

計 7 名

壱岐さんのお孫さん

昨日までの南風が北からの強風変わったが、森に来てしまえば寒さはそれほど応えない。作業は強風を考慮し、刈払が進んだ南西雑草地のゴミ収集に集中した。長年放置されてきたこのエリアの活用には皆さんいろんな期待やアイディアがありそうで、きっかけ作りをした森山さんとの苦労が「囲いやま」の新しい魅力創造につながれば幸いだと思う。

（1）連絡事項など

- ・スポーツ保険の更新手続申請は今日参加の 6 名確認。
- ・総会は 4 月 18 日（火）で作業後昼食を兼ね実施予定。ミカンハウス予約済。
- ・農工大斉藤さんの「狸の溜め糞採集」は 2 月 11 日で完了。追って報告を受ける予定。
- ・第 6 回「オープンフォレスト」の案内ビラ第 1 刷配布。

（2）作業

- ・南西雑草地エリアのゴミ収集。
カン：特大袋 3 杯。陰となっている窪地に保管。
ビニールなど雑多なごみ：特大袋 2 杯。倉庫前の荷物置き場裏に保管。
ビン：大 4 袋。雑草地すみに蓆をかけて保管。
一応エリア全体の片づけはできたが、よく見るとまだまだ残っている。

（3）その他

- ・倉庫のカギが壊されていた。
- ・中央広場で改装中の工作物も壊されており、再利用は困難。
コンパネ置き場は別途検討が必要。



囲いやま森の会 活動記録（第 343 回）

壺岐貞俊

開催日：2017.03.04（土）10:00～13:30 天気：晴

参加者：赤石・壺岐・井口・池田・木村・佐久間・西澤・野口・野口y・野田・馬場
松戸・三嶋・森山 計 14 名

訪問者：萩原さん（まつどやさしい暮らしラボ）・高木（一起の会）

3 月 21 日：雨天中止

啓蟄：3 月下旬並の気候だそうで、春の日和に誘われて今年度最多の参加者でした。

また、オープンフォレストを広報まつど、まつどやさしい暮らしラボに掲載する担当の

市民記者：萩原氏には、態々高木さんにもご足労を願い、できる限りの取材対応をした。

作業の目玉は、南西雑草地の開墾でササ・ヤブカラシ等の抜根と掘れば出てくるゴミ除去と、中央広場の仮設小屋撤去等で、それぞれ大いに汗をかいた。

(1) 連絡事項など

- ・スポーツ安全保険の更新調査と集金（12 名完了）
- ・購入必要品の提案を検討：落葉収集袋・ビニルシート等を購入予定。
- ・作業エリアの仮設小屋について、前面の雨除け対策等実施予定。
- ・西縁中央部のエゴノキ伐倒（2 月 28 日）。

(2) 作業

- ・南西雑草地エリア：笹・ヤブカラシ等の抜根（進捗は～10 m²位か）、ごみ収集。
ホダシの森から採取したフキの苗定植。
- ・中央エリア仮設小屋の解体撤去（上部完了）。
- ・アマナ植生エリア笹刈。

(3) 自然観察等

- ・開花：オオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、ウグイスカグラ、シュンラン等
- ・鳥：ウグイス・コジュケイ・ヤマガラ・コゲラ・ヒヨドリ等



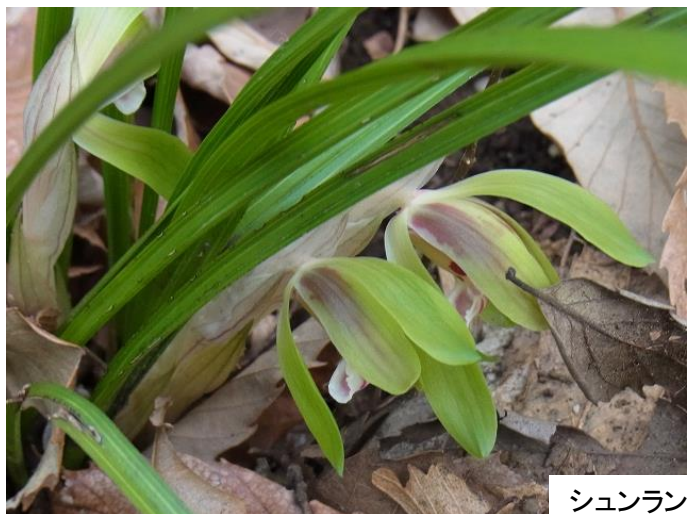
南西雑草エリア開墾作業とゴミ集め 森のアートの造作を解体 変わらずのタヌキ
20 m²の花壇づくり計画：環境美化の取組



森のアートの造作を解体



変わらずのタヌキ



シュンラン



ウグイスカグラ



クロモジの葉芽



オオイヌノフグリが花盛り



ヒメオドリコソウ



ホトケノザ